

企画提案書作成事項

企画提案書は下記の評価基準に準じて作成してください。

評価項目	評価の視点	詳細
現状把握と事業目的及び取組みの方向性	本市の課題を理解したうえで、事業目的及び取組みの方向性を適切に設定できているか。	本市の要支援・要介護認定者数や介護サービスに要する経費が増加傾向となっていること、介護の担い手不足などの市の課題を理解しているか。
業務遂行能力	事業目的の達成に向け、これまでの経験や実績に基づいた独自の知見等を提案に適切に生かすことができているか。また、事業目的の達成に向け、事業期間を見据えた効率的かつ適切な実施計画等の提案がなされているか。	介護予防効果を高めるための経験や実績があるか。 契約締結日から令和9年2月28日までに3コースのプログラムを実施するうえで、無理のない実施計画が立てられているか。また、スケジュールはいつ、何をするのか明確になっているか。
業務実施体制	業務を円滑に実施し、進捗を適切に管理するために責任者が配置され、かつ、関係者相互の情報共有、意思疎通を十分担える実施体制となっているか。	業務を円滑に実施し、進捗を適切に管理するために責任者が配置されているか。また、関係者相互の情報共有、意思疎通を円滑に実施できる体制となっているか。
企画提案内容	<p>介護予防活動や自身の健康に対する関心が低く、現時点では積極的に行動する意向のない方や、地域や社会とのつながりが希薄な高齢者が興味・関心を持ち、楽しみながら社会参加を続けられるような企画提案内容となっているか。</p> <p>ターゲット層が興味を持ち、参加に至るよう、工夫された周知方法や募集方法が提案されているか。</p> <p>参加者の募集・受付の管理や参加者への決定通知の送付等に適切かつ効率的に対応可能な提案がなされているか。</p> <p>プログラム実施時において、プログラム修了後を見据えて、参加者が主体的に活動を継続できるような工夫がされているか。</p> <p>プログラム修了後も修了者の活動状況を把握し、修了者を継続的にフォローできる体制が整っているか。</p>	<p>ターゲット層が興味・関心を持ち、参加意欲を喚起する魅力的なプログラム内容となっているか。</p> <p>ターゲット層が楽しみながら継続的に参加できる内容となっているか。また、参加者同士の自然な交流や仲間づくりが促されるプログラムであるか。</p> <p>プログラム修了後も、参加者が自身の力で主体的に活動を継続できる内容となっているか。</p> <p>千葉市内の高齢者が参加しやすい場所を実施場所としており、特定の地域に偏ることのないよう配慮されているか。また、教室修了後も交流が継続されるよう、地域に根付いた場所での開催など、継続的な社会参加につながる工夫がなされているか。</p> <p>ターゲット層の参加を効果的に誘引する周知方法および募集方法が具体的に提案されているか。</p> <p>参加者に過度な負担をかけない申込方法となっているか。また、問い合わせ対応が可能な体制が整備されているとともに、個人情報の保護に関する取組みが適切に講じられているか。</p> <p>プログラム実施にあたり、参加者の状況に応じて、修了後の継続的な交流や社会参加を見据えた仕組みや取組みが提案されているか。</p> <p>プログラム修了後においても、活動や地域資源の活用等に関する修了者からの相談に応じられる体制が整備されているか。</p> <p>プログラム修了後においても修了者の活動状況を把握するとともに、修了後の活動や修了者同士の交流が継続されるよう、必要に応じた支援を行う取組みが提案されているか。</p>